

## 令和5年度 第2回 新潟市白根地区公民館運営審議会 議事概要

---

日 時： 令和6年3月5日（火）午前10時から午前11時30分  
場 所： 白根学習館2階 ルーム1・2  
出席者： 運営審議会委員 井浦委員、平山委員、小松委員、諸原委員、浅間委員  
丸山（恵）委員、上杉委員、丸山（孝）委員、栗田委員、野本委員  
事務局： 白根地区公民館 杉山館長、小林、田中、笠井、関根、渡辺、八木、田部、山際  
味方地区公民館 村山館長、海藤  
月潟地区公民館 相馬館長、五十嵐

---

### 1 開会

### 2 館長あいさつ（白根地区公民館長）

### 3 議長あいさつ

### 4 議事

#### （1） 令和5年度公民館事業報告について

（事務局） 「令和5年度公民館事業報告」について、白根地区公民館、味方地区公民館、月潟地区公民館の各館長が総括し説明。

（平山委員） 白根地区公民館の「南区中学生ボランティア交流会」の件ですが、中学校の立場から申し上げますと、教職員の引率を不要にさせていただきたい。冬休み期間となり、引率をすることが難しくなっている状況です。12月25日開催でしたが、家庭の行事もあるため日程を検討させていただきたい。また、新潟大学附属中学校の発信でオンラインでの交流会も本年度からスタートしているため、やり方も含めて再検討していただく時期と考えますのでよろしくお願いします。

（事務局） いただいた意見を基にして、検討していきます。

（丸山（恵）委員） 味方地区公民館さんとは児童館開館当初から共催イベントをさせていただいております。令和6年度「キッズ体験教室」の予算を増額していただき感謝します。また、子どもの帰宅が早いということで、公民館の講堂で3回、フロアカーリングを実施していただくこととなり、ありがとうございます。また、味方地区文化祭に参加していますが、味方の子供達は絵を描くこと、作品を作ることが上手な子が多く、幼児から中学生まで50人くらい出品させていただきました。地域の方にはすごく喜んでもらえて、温かい気持ちになりました。来年度もよろしくお願いします。

（味方地区公民館長） 児童館とは連携して事業に取り組んでいます。今後ともよろしくお願いします。

（野本委員） 「南区地域学」に参加させていただきました。男性が25名、女性が5名ということで、男性の学ぶ勢いに圧倒させられました。また、私は生まれも育ちも白根ですが分からないことが多くあり、大変勉強になりました。来年度も続けてくださるとのことです、また参加させていただきたいと思います。

（小松議長） ありがとうございます。先ほどの事業報告にありましたが、地域学の企画委員は何人くらいご協力いただいているのでしょうか。

(白根地区公民館長) 企画委員は約13名です。

(小松議長) 「しろみな塾」で提案された内容はどのようなものがありましたか。

(白根地区公民館長) ラस्पックホールで発表会を行い、味方地区公民館と月潟地区公民館でZOOMにてオンラインで投影し開催しました。3つの提案があり、1つは果樹栽培が盛んな大鷲地区ということでオリジナルジャム作りです。規格外品も生かしたいといった提案です。2つ目は子どもを中心とした新しい事業ということで、「スポーツフェスティバル」の提案がありました。3つ目が「フリーマーケット」の出店ですが、毎年夏にある「大鷲夜まつり」で、地域から出していただいた物品などを安く販売するという提案でした。実施については来年度の「しろみな塾」実践編で考えていきたいと思えます。

(小松議長) 「しろみな塾」は今後も当年度は提案編、翌年度は実践編という形で繰り返し進めていくという形になるのでしょうか。

(白根地区公民館長) そのように考えています。

(上杉委員) 新飯田地区の前年に茨曾根地区においても、盛大に白根高校生と一緒にイベントを開催しました。地域とともに高校生が考えたアイデアでイベントを開催できるということで、続けていただきたいと思えます。また、地域で子どもの夏休みの宿題に関する企画を考えており参考としたいのですが、「子ども体験まつり」で陶芸教室を企画されているようですが、どのくらいの申し込みがあったのでしょうか。

(白根地区公民館長) 子どもの夏休みの宿題等を考慮し、「子どもチャレンジ」と「親子チャレンジ」の2つがあります。「子どもチャレンジ」は工作教室で6種類の工作を難易度で分け、6つのブースを設け、3日間開催しました。延べ95名の小学生の参加がありました。「親子チャレンジ」は陶芸教室で、陶芸サークルにご協力いただき親子で作品を作りました。こちらは親子で89名の参加がありました。

(小松議長) ありがとうございます。

## (2) 新潟市公民館事業の基本方針について

(白根地区公民館長) 令和2年度から令和6年度までの5年間を計画期間として、「新潟市教育ビジョン第4期計画」を策定し実施していますが、こちらに合わせた期間で公民館の事業についても基本方針を作成しています。来年度が最終年度になりますので、令和7年度以降の計画について、令和6年度中に検討がされる予定です。決まった内容については今後また説明させていただきます。

(小松議長) 基本方針について説明がありました。質問はありますか。(質疑なし)

## (3) 令和6年度公民館の主な予算について

(事務局) 「令和6年度公民館の主な予算」について、白根地区公民館長が説明。

(小松議長) 今ほどの説明について質問はありますか。(質疑なし)

(小松議長) 議題は以上となります。ほか、ご質問等なければ各委員から一言ずつコメントをお願いします。

(井浦委員) 白根小学校では今年度から毎年4年生が大河津分水に社会科の学習で行くこととなっています。その貢献をした古川出身である田沢実入さんのマンガを南区で作成し、南区内の小学校に寄贈いただきました。今後はふるさとの偉人についての学習も授業に

いれていくこととしました。また「サークルしろね絞り」や「しろね大風タウンガイド」の皆様からは、地域の良さを再発見するということで活動にご協力いただき感謝申し上げます。

(浅間委員) 白根学習館には公民館と図書館の両方があります。お忙しいとは思いますが、同様の事業を行う場合は、お互いに情報交換を行い連携してほしいと思います。

(小松議長) ありがとうございました。

(白根地区公民館長) 1点だけ、全館空調工事に伴う図書館の休館の件ですが、公民館は工事を行いながらの貸館でしたが、図書館は配管工事の関係で休館する必要がありました。明後日から再開となります。よろしくをお願いします。

(栗田委員) 私は「音声訳ひばり会」に所属しており、社会福祉協議会と連携して学校の福祉学級にお邪魔して活動させていただいています。本日、各公民館の事業計画や実施状況をお聞きし感心し、参加してみたいという思いも生じました。参加の際にはよろしくをお願いします。

(諸原委員) 各公民館の事業報告について、各担当者から詳細を説明していただき、分かり易く参考になりました。私は以前から「しろみな塾」に着目しています。同窓会の活動の中で毎年高校の卒業式に出席し、卒業生のあいさつで感じたのは、非常に個性が強くなっているという印象を受けています。参加している生徒たちの個性を重んじた活動になってほしいと思います。

(野本委員) 「しろね市民大学」はこの白根学習館と一緒に立ち上げました。最初の頃はルーム1・2が一杯になるくらい講座生が大勢でしたが、段々少なくなり今では立ち行かなくなっている講座もあります。昨年度、古書などから歴史を読み解く講座を考えチラシを配布したのですが、ニーズと合わないようで人を集めることは難しいと感じています。機会がありましたら公民館からも宣伝のご協力をお願いします。

(小松議長) ありがとうございました。最後に副議長の丸山(孝)委員からお願いします。

(丸山(孝)副議長) 市民大学のお話が出ましたが、どうやって宣伝していますか。

(野本委員) 公民館から協力してもらいチラシ、ポスター等を印刷して各地区に配布したり、南区だより「みなみ風」に掲載したりしています。

(丸山(孝)副議長) 私は月漕ですが、公民館は今年職員が1名減員になり、人手が不足し駅伝大会が出来なくなりました。高齢化社会となりお年寄りもなかなか外出しないため、「つきがた映画村」のように高齢者の方にも喜んでいただけるような事業があると良いかなと思います。

(小松議長) ありがとうございました。皆様からご意見をいただき大変ありがとうございました。議事を終わり事務局へお返しします。

## 5 その他(連絡事項等)

(事務局) 「運営審議会の市統一化」及び「公の施設に係る受益負担適正化」について白根地区公民館長より説明。詳細については、次年度の運営審議会でも順次報告。

令和6年度第1回運営審議会について、令和6年7月頃の開催予定であることを説明。

## 6 閉会